

乳腺甲状腺外科

● 概要

乳癌は、乳房にできる悪性腫瘍です。近年、罹患率は増加しており、20歳代～80歳代で幅広くみられます。30歳代から増加し始め、40歳代後半から50歳代前半にピークを迎えます。比較的若い世代で多くなっていますが、最近では閉経後も増えています。

生涯に乳癌を患う日本人女性は、現在11人に1人と言われ、身近な病気になりましたが、日本では検診受診率は低く、年々死亡率は増加しております。乳癌は早期に発見し、適切な治療を行えば良好な経過が期待できる癌です。40歳を迎えたら2年に1度は検診をお勧めします。

しこりなどの自覚症状がある方は検診を待たずに、速やかに受診されてください。

また甲状腺腫（良性・悪性）、甲状腺機能異常の診断、治療も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

● 専門外来

・ 乳腺エコー検査、甲状腺エコー検査

毎週水曜日の午後に、予約制でエコー検査を含めた専門外来を行っております。

その他の曜日に関してもご相談ください。